

シグマ研究委員会

1990年核データ研究会プログラム・実行委員会議事録（案）

日 時： 平成2年5月25日（金） 13:30～17:00
場 所： 東京工業大学原子炉工学研究所1号館1階会議室
出席者： 井頭（委員長，東工大）、岩崎（東北大）、大石（清水建設）、
岸田（CRC）、肥田（東芝）、山本（阪大）、池田、杉本、中川、
中島（原研）、菊池（原研；オブザーバー）

配布資料

1. 1990年核データ研究会プログラム・実行委員会資料

議 事

1. 経過報告

1990年核データ研究会に対する原研側からの対応について、菊池氏から報告があった。主な内容は次の二点であった。

- (1) 今後、核データ研究会を地域シンポジウムとしてとらえる。
- (2) 中国人1名の出席分費用を認める。

2. 1990年核データ研究会プログラム案の検討

1990年核データ研究会プログラム・実行委員会資料（配布資料）について井頭氏から説明があった。この資料を基にして全員でプログラム案の検討を行ない、以下の合意事項を運営委員会に提出することとした。

- (1) 開催日および開催場所について
開催日および開催場所の第一、第二候補をそれぞれ決めた。最終決定は核データセンターに一任する。
- (2) 使用言語
日本語および英語。但し、アブストラクトと報告文集は英語。
- (3) 中国人招待者
中国核データセンター長の蔡敦九（Cai Dunjin）氏あるいは蔡氏の推薦する人物とする。
- (4) 主要テーマ
特殊目的ファイル（招待）
JENDL-3の群定数（招待）
核理論の進展（招待）
トピックス（招待および公募）
ポスターセッション（公募）